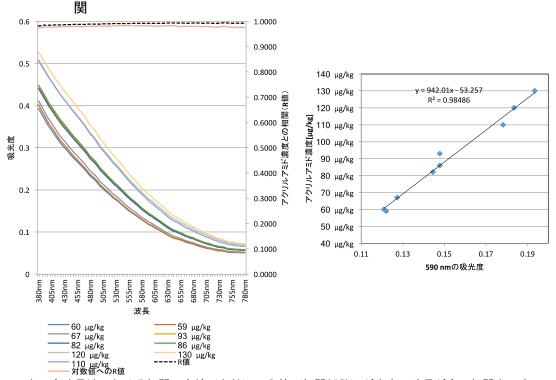


図 2-3-9 焼き煎餅 (うるち米製品) ⑤ (A 社) の測色数値とアクリルアミド濃度の相



左:全波長域における相関。点線(右軸)のR値(相関係数)が大きい波長が高い相関を示す。 右:相関の高かった590 nmの吸光度に対するアクリルアミド濃度。 R^2 値が1に近いほど高い相関。

図 2-3-10 焼き煎餅(うるち米製品)⑤(A 社)の分光データとアクリルアミド濃度 の相関

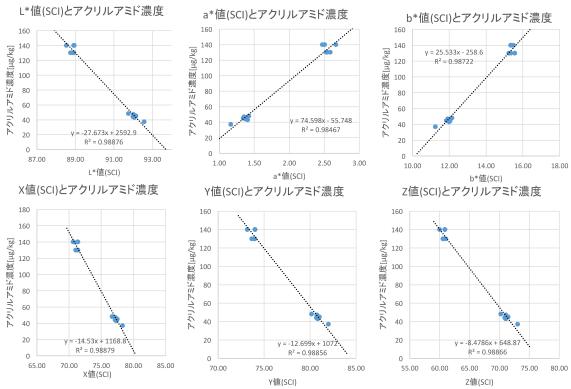
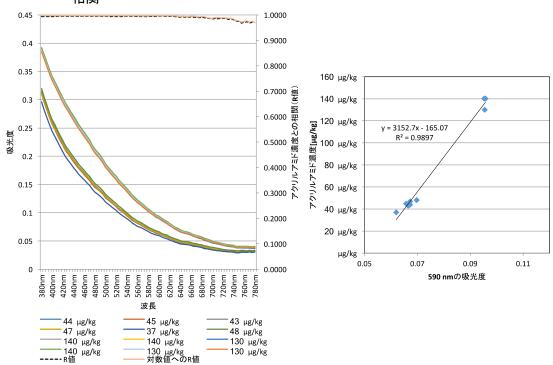


図 2-3-1 1 焼き煎餅(うるち米製品)⑥(A 社)の測色数値とアクリルアミド濃度の 相関



左:全波長域における相関。点線(右軸)のR値(相関係数)が大きい波長が高い相関を示す。 右:相関の高かった 590 nm の吸光度に対するアクリルアミド濃度。 R^2 値が1に近いほど高い相関。

図 2-3-1 2 焼き煎餅(うるち米製品)⑥ (A 社)の分光データとアクリルアミド濃度 の相関

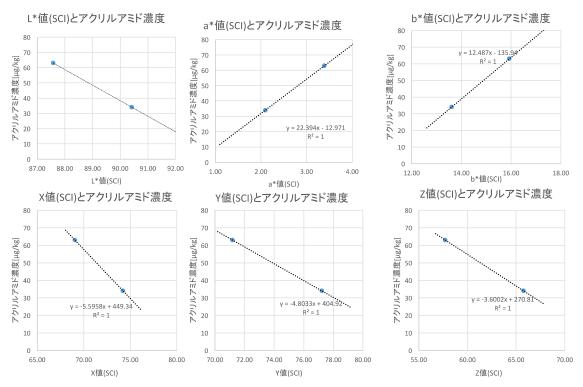
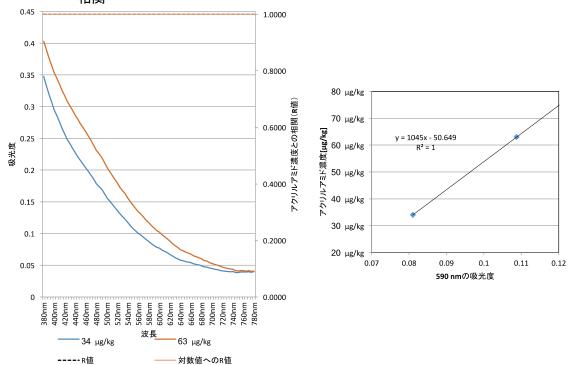


図 2-3-13 焼き煎餅(うるち米製品)⑦(A 社)の測色数値とアクリルアミド濃度の 相関



左:全波長域における相関。点線(右軸)のR値(相関係数)が大きい波長が高い相関を示す。右:相関の高かった590 nmの吸光度に対するアクリルアミド濃度。 R^2 値が1に近いほど高い相関。

図 2-3-1 4 焼き煎餅(うるち米製品)⑦(A 社)の分光データとアクリルアミド濃度 の相関

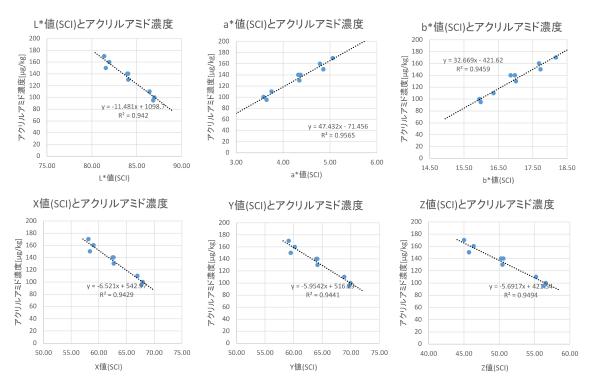


図 2-3-15 焼き煎餅(うるち米製品)⑧ (A 社)の測色数値とアクリルアミド濃度の 相関

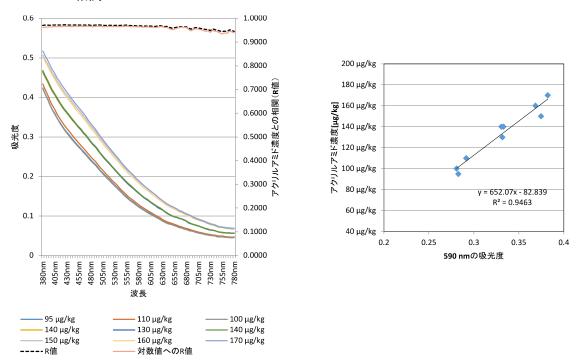


図 2-3-1 6 焼き煎餅(うるち米製品) ⑧ (A 社) の分光データとアクリルアミド濃度 の相関

※8:揚げ煎餅(うるち米製品)の測色数値と分光数値に対するアクリルアミド濃度の 相関解析結果

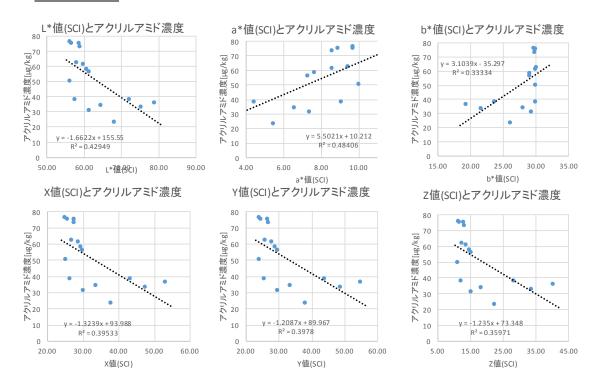
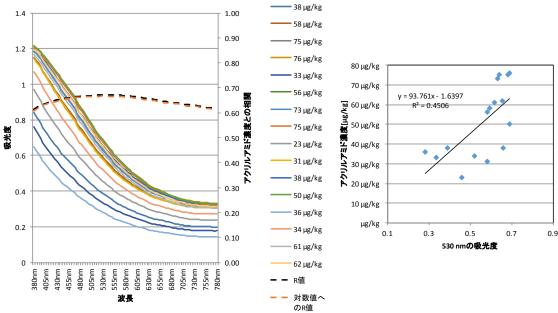


図 2-3-17 揚げ煎餅(うるち米製品)①(B社)の測色数値とアクリルアミド濃度の 相関



左:全波長域における相関。点線(右軸)のR値(相関係数)が大きい波長が高い相関を示す。 右:相関の高かった 530 nm の吸光度に対するアクリルアミド濃度。 R^2 値が1に近いほど高い相関。

図 2-3-18 揚げ煎餅(うるち米製品)①(B社)の分光データとアクリルアミド濃度 の相関

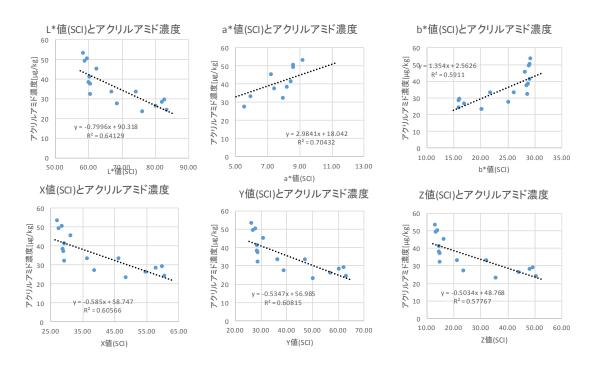
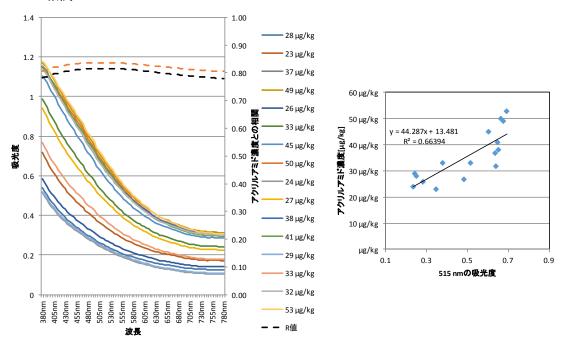


図 2-3-19 揚げ煎餅(うるち米製品)②(B社)の測色数値とアクリルアミド濃度の 相関



左:全波長域における相関。点線(右軸)のR値(相関係数)が大きい波長が高い相関を示す。 右:相関の高かった515 nmの吸光度に対するアクリルアミド濃度。 R^2 値が1に近いほど高い相関。

図 2-3-2 O 揚げ煎餅(うるち米製品)②(B社)の分光データとアクリルアミド濃度 の相関

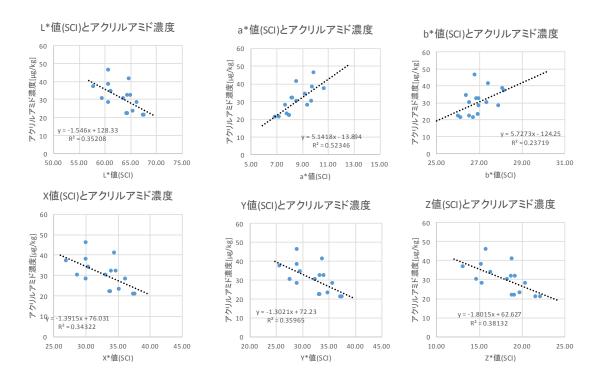
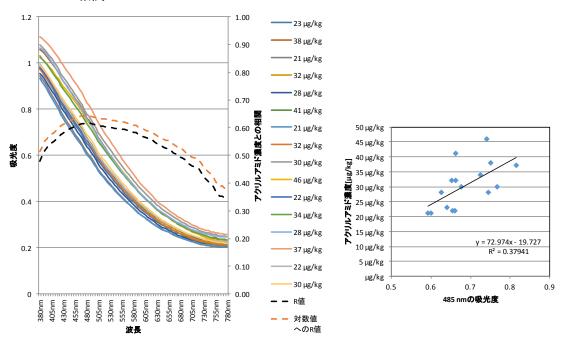


図 2-3-2 1 揚げ煎餅(うるち米製品)③(B社)の測色数値とアクリルアミド濃度の 相関



左:全波長域における相関。点線(右軸)のR値(相関係数)が大きい波長が高い相関を示す。 右:相関の高かった485 nmの吸光度に対するアクリルアミド濃度。R²値が1に近いほど高い相関。

図 2-3-2 2 揚げ煎餅 (うるち米製品) ③ (B 社) の分光データとアクリルアミド濃度 の相関

余熱影響検討試料

油揚げ直後から完全に放冷するまでの途中の製品を製造ラインから抜き取ってサンプリング・急冷したものを比較

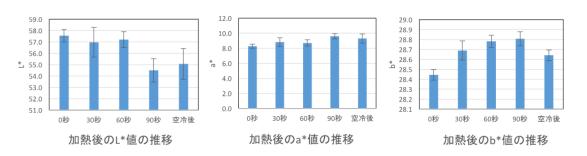


図 2-3-2 3 揚げ煎餅(うるち米製品)①(B社)について実施した余熱影響検討試料の測色数値とアクリルアミド濃度の相関

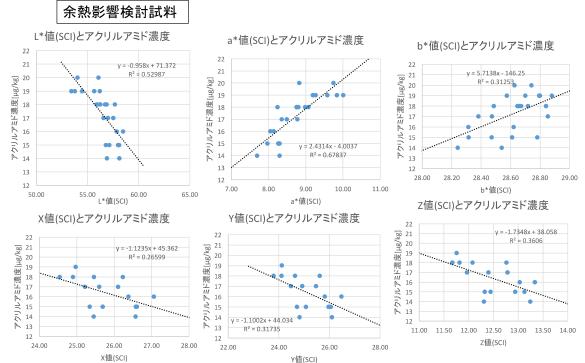


図 2-3-2 4 揚げ煎餅(うるち米製品)①(B社)について実施した余熱影響検討試料の分光データとアクリルアミド濃度の相関

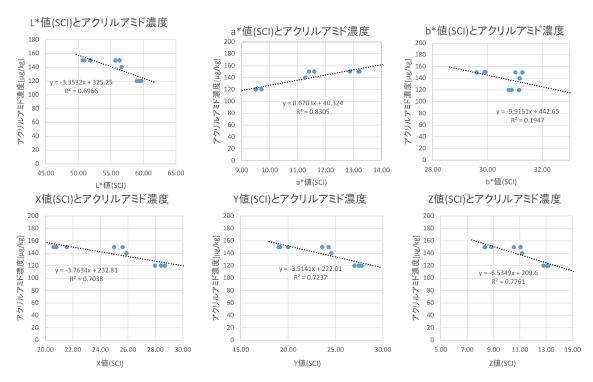


図 2-3-25 うるち米製品⑪(C社)の測色数値とアクリルアミド濃度の相関

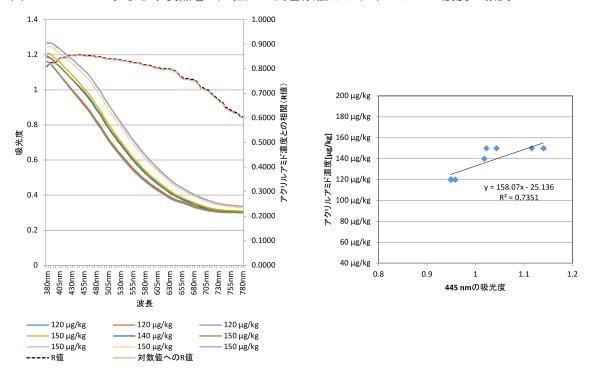


図 2-3-26 うるち米製品⑪ (C社) の分光データとアクリルアミド濃度の相関

※9:もち米製品の測色数値と分光数値に対するアクリルアミド濃度の相関解析結果

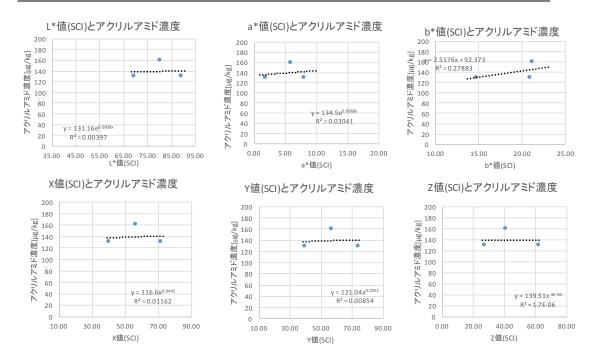
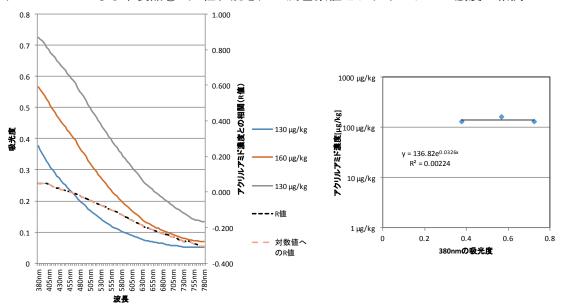


図2-3-27 もち米製品①(D社、焼き)の測色数値とアクリルアミド濃度の相関



左:全波長域における相関。点線(右軸)のR値(相関係数)が大きい波長が高い相関を示す。右:相関の高かった380 nmの吸光度に対するアクリルアミド濃度。 R^2 値が1に近いほど高い相関。

図2-3-28 もち米製品①(D社、焼き)の分光データとアクリルアミド濃度の相関

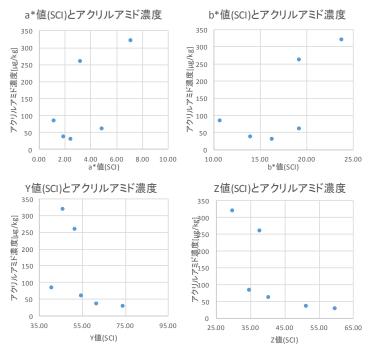
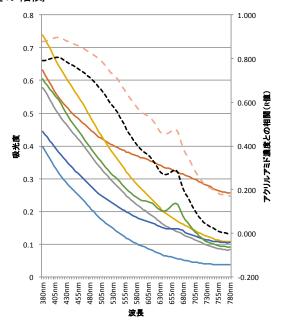


図2-3-29 もち米製品②(D社、焼き(各種、副材料入り))の測色数値とアクリル アミド濃度の相関



左:全波長域における相関。点線(右軸)のR値(相関係数)が大きい波長が高い相関を示す。 右:相関の高かった 410 nm の吸光度に対するアクリルアミド濃度。 R^2 値が1に近いほど高い相関。

図 2-3-3 0 もち米製品② (D 社、焼き (各種、副材料入り)) の分光データとアクリルアミド濃度の相関